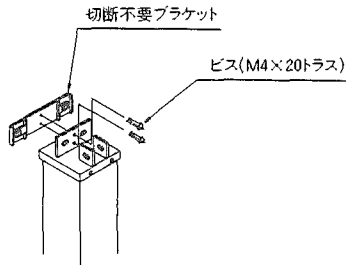
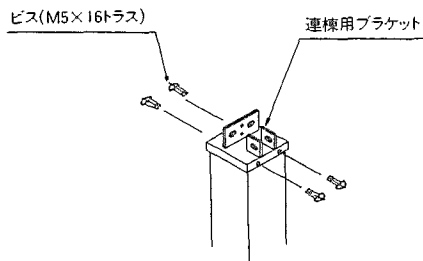


施工手順

1 柱・枠ブラケットの組立方法



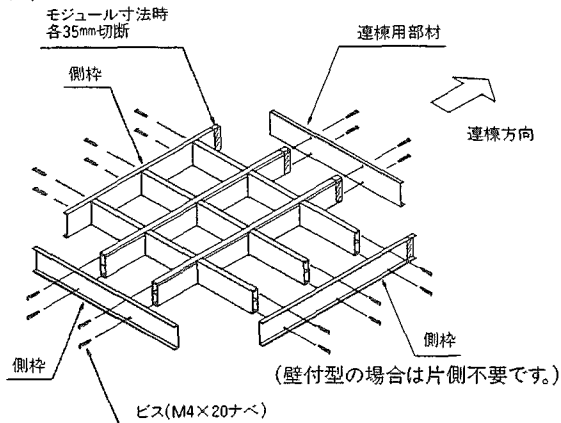
(注) 標準仕様の柱・枠ブラケットの取付方法は、パーゴラ柱(2本入り)の中に入っている標準仕様の取付説明書を参照してください。



※モジュール寸法に納める場合、あるいはパーゴラステージにする場合は、必要ありません。

2 屋根構成部材の組立方法

(図A)



モジュール寸法に納める場合、パーゴラステージの場合は連棟する方向の部材をそれぞれ35mm切断してください。(図A・B参照) (壁付型も同様です)
また、ステージの連棟はバルコニー7型の連結根太を使用してください。(サイズは1.0間 6尺間迄)

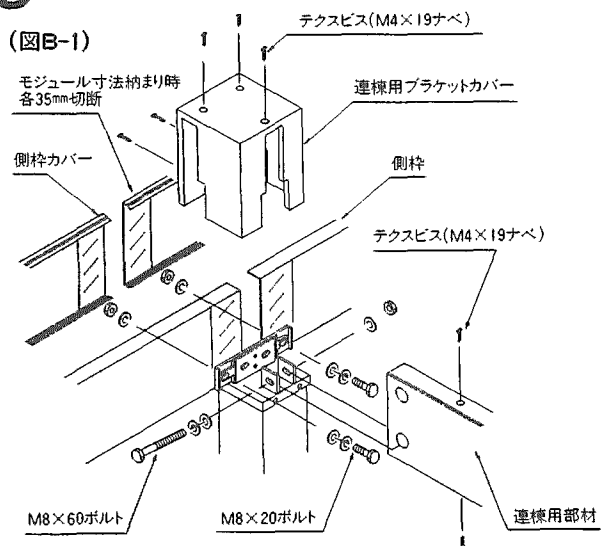
- ①垂木材と母屋材を組立てます。
- ②側枠を組立てます。
- ③連棟用部材を連棟方向側に取付けます。

連棟用部材は、下図のようにお互いの形材は方向を逆にしてください。また、この時先におさめる屋根側(垂木と母屋を組合せたもの)をA側にしておくと、より楽に入られます。



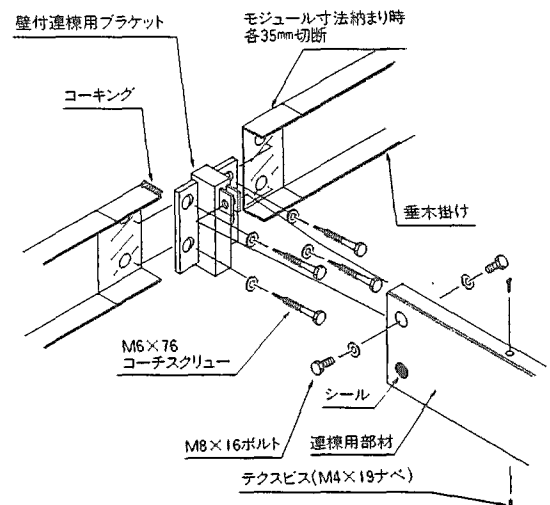
3 3-1. 独立型(壁付型)の連棟柱部組立方法

(図B-1)



3-2. 壁付型の連棟躯体部組立方法

(図B-2)



※35mm切断時、コーチ孔がなくなりますので、壁付連棟用ブラケットに合わせφ7の孔をあけてください。